

代替償却資産対照表【記載例】

（「被災代替償却資産特例適用申告書」用）

1枚のうち
1枚目

被災償却資産 [課税台帳登録資産]								代替償却資産										
所有者名		株式会社 ○○○○						所有者名		株式会社 ○○○○								
資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 円	耐用年数	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 円	耐用年数	摘要
				年号	年	月							年号	年	月			
1	0004	店舗内装工事	1	H	13	8	2,285,140	20	1	0007	店舗内装工事	1	R	5	12	903,250	20	
2	0030	食器洗浄機一式	1	H	13	9	400,567	8	2	0036	食器洗浄機一式全部入替	1	R	5	11	423,852	8	
2	0031	厨房設備工事	1	H	13	9	5,678,912	8	2	0037	厨房一式一部入替	1	R	5	10	2,345,678	8	
2	0035	厨房改修工事	1	H	16	3	1,234,567	5										
6	0023	ロールスクリーン	1	H	15	7	183,665	3	6	0040	ブラインド入替工事	1	R	5	10	368,752	5	
6	0036	家具工事一式	1	H	13	9	4,500,260	5	6	0041	家具一部入替	1	R	5	10	3,166,782	5	
				計			14,283,111						計			7,208,314		

[記載上の留意事項]

- (1) 本対照表は、地方税法第349条の3の4の規定による償却資産の代替資産に対する課税標準の特例を適用するため、被災代替償却資産特例申告書に添えて提出していただくものです。
- (2) 左側「被災（対象区域内）償却資産」欄には、震災等により滅失又は損壊した償却資産を記載してください。
右側「（対象区域内）代替償却資産」欄には、当該滅失又は損壊した償却資産の代替えとして取得又は改良した償却資産について記載してください。
- (3) 右側「（対象区域内）代替償却資産」欄には、償却資産申告書に添付する種類別明細書（増加資産・全資産用/第26号様式別表1）の資産の行ごとに記載してください。
- (4) 資産の名称で、使用目的・用途の判断ができないものについては、摘要欄にその使用目的・用途等を記載してください。